



平成 29 年 4 月 24 日

### 咲いて何日目のタンポポか わかるんだよ

園庭では樹木が芽吹き出し、プランターのエンドウ豆がツルを出し始め、スイセンやたんぽぽが花を咲かせています。春という季節を感じるこの時期に、先生たちは春の観察をテーマとした時間を設けています。年長さんは、早春に観察した椿の花などの写真を見て、今との違いを発見していました。

図鑑片手に「この花、スイセンというんだよ」と発見を伝えています。

中には、自然と触れ合った楽しさを、言葉に凝縮して詩のような形で表現する子も出てきました。すごいですね。

花の中に くもがいたよ  
なんか くもとかくれんぼしているみたい  
はじめて くもとかくれんぼ たのしかった  
T君 5才



一方で、干上がってしまった池。水流が少なくなったのか、4月初旬に地下水が流れなくなりました。これから生き物が活躍してくれる時期になるのに……。残念な気持ちでいっぱいでした。

ところが、池の人気には影響がないようで、水がないならないなりに、子どもたちは科学的な好奇心を発揮しています。身の回りの環境はすべて子どもの教材ですね。時間をゆっくり取って、あくなき探究をさせてあげたいです。

さて、表題の、タンポポの咲いてからの日数の見分け方。年長のS君によると



「これは、咲いて一日目」なんだそうです。

「なぜかというと、真ん中の丸いのが大きくて、外の開いたのが少ないから」

皆さんご存知でしたか？私はそんな視点でタンポポを見たことはありませんでした。

こんな知恵を友達と交流しながら「学び」が進んでいくのだと思いました。

# 氏家幼稚園のわかりやすいアクセス地図できました

今年は、塩谷地区PTA連合会の事務局が回ってきました。5月13日に総会が本園で行われるのですが、これまで、本園を案内する適切な地図がありませんでした。ナビに入力すると、職員駐車場のほうに案内されてしまいます。

PTAの理事さんたちが、このようなわかりやすい地図を作成してくださいました。写真付きですので、幼稚園に入る曲がり角がわかりやすくなっています。ご自身のもっている技を存分に発揮され作成してくださいましたTさん、協力していただいた理事の皆様、ありがとうございました。

この地図は、HPに使ってもいいですよと快諾をいただきさっそくアップします。

ひまわりボランティアを始め、皆様の厚意により、幼稚園が充実していると感じます。感謝申し上げます。



## 先生方の記録

### 入園して一週間がたった年少さんの記録

〇〇君 外遊びの楽しさ気持ちよさを感じてほしいと思い、今日は「散歩をしよう」と誘ってみた。しびしびではあったが、遊んでみた滑り台が楽しく、さらに「すごい！できた」と教師が褒めたことで表情が明るくなり、自分から砂場へ行って遊び始めた。砂場に行くと本児の好きな車の砂場セットがあった。走らせて遊んだり、「もっと〇〇したい」と思いを伝えたりしながら遊びを楽しむことができた。一つ一つ経験を積み重ね、遊びの面白さを感じられるように援助していく。

### 段ボールをつなげてトンネルを作っている年長さん

おさえる人、ガムテープを貼る人、ガムテープを切る人、特に話し合ったわけではないのに自然に役割分担ができています。協同性の育ちが見て取れる。(友達の気配を感じ、もっと良くするために自ら協力し合うこと 21世紀の学びの在り方の基礎)

### 絵の具の使い方を学んでいる年長さん

水が汚くなってしまった。ここで水の交換に行かせたら騒がしくなるかもしれない。落ち着いて活動している雰囲気をも壊したくない、と思いながらどう声をかけようと思っていたら

「先生 水汚れたから変えてくる！」「私も... 僕も...」各グループで一人だけ、落ち着いて行ってくれた。ほかの子も気づきながらも絵の具に夢中。

この年長の4月の姿は、年少・年中組の時に小さな目標を確実に達成しながら、必要な経験が積み重なってきたことの表れです。急がされず、今必要な経験がゆっくりとされていくことはとても大切で、その時には周りの大人の肯定は欠かせません。

このことは、以後の生き方に大きくかかわっていきます。